

雁坂トンネル非常用設備

機器仕様書

目次

1. 一般事項	1
1.1 適用範囲	1
1.2 適用基準等	1
1.3 押ボタン式通報装置（Ⅰ型）	2

1. 一般事項

1.1 適用範囲

本仕様書は、雁坂トンネルに設置するトンネル非常用設備の改修工事に適用する。

1.2 適用基準等

本設備は、本仕様書による他、次の基準や関係法令等に適合したものとする。

- ① 電気事業法
- ② 電気用品安全法
- ③ 電気設備に関連する技術基準を定める省令
- ④ 日本電機工業会規格(JEM)
- ⑤ 日本工業規格(JIS)
- ⑥ その他関係法令及び規格

1.3 押ボタン式通報装置(I 型)

1.3.1 構造

- (1) 構造及び外観は、添付図面を参考とする。
- (2) 筐体には、JIS G 4305(冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯)SUS304 t1.5 以上を使用すること。
- (3) 取付方法はトンネル壁面に埋込みで、背面取付とし、通報部は JIS C 0920(電気機械器具の外郭による保護等級)IPX5(防塵性:指定なし、防水性:レベル 5)以上の構造とする。外被鋼板は下地処理後、ウレタン樹脂系塗装又は同等以上の方法による中塗り及び上塗りの 2 回塗装仕上げとし、塗装膜厚は 50 μ m 以上とする。塗装色は N7.0 艶有とする。
- (4) 丁番等の付属金具はステンレス製とすること。
- (5) 通報部の内部電気回路等は劣化のないよう十分考慮すること。
- (6) 押ボタンスイッチは保護樹脂板を指で押し破り又は押し外すことにより、押す構造とする。
- (7) 通報部には、本装置の設置位置と制御装置又は副制御装置が応答したことを知らせる赤色表示灯を設けること。
- (8) 通報部上部には「非常通報装置」の樹脂製(アクリル等)名称板を取付けるものとし、白地色に赤文字とする。
- (9) 下部に蓄圧式粉末消火器(ABC 形、薬剤 6kg、放射距離 4m 以上、放射時間 15 秒以上、2 本)を収納できることとし、消火器は前面扉を開くことにより容易に取り出せること。
- (10) 消火器収納部には「消火器」の反射シートによる樹脂製又はアルミ製名称板を取付けるものとし、白地色に赤文字とする。
- (11) 消火器収納部の扉には別項の「通報装置説明板」を取付けるものとする。
- (12) 名称板等の表示文字は丸ゴシック体とする。
- (13) 筐体取付枠(化粧枠)は、通報装置筐体とトンネルとの隙間を隠すためのものとし、材質は押ボタン式通報装置筐体と同一とする。

1.3.2 性能

(1) 機能

- 1) 押ボタンスイッチを押すことにより、制御装置又は副制御装置に通報信号を与えるものとする。
- 2) 制御装置又は副制御装置が通報信号で応答した時、トンネル内の全ての赤色表示灯が点滅すること。

(2) 規格

- 1) 押ボタンスイッチの接点形式は、a・b接点併用方式とすること。
- 2) 押ボタンスイッチは自動復帰形とし、耐食性を有すること。
- 3) 赤色表示灯
 - a) 赤色素子 LED
 - b) 定格 AC100V、34mA 以下
 - c) 光度 $\pm 60^\circ$ の範囲で 0.2cd 以上
 - d) グローブ 赤色とし、ランプ点灯時全面が輝くこと
- 4) 応答点滅回数 $(80 \pm 5 \text{ 回})/\text{分}$
- 5) 耐電圧及び絶縁抵抗
 - a) 電源入力端子—筐体間 AC 1000V、1 分間
500V 絶縁抵抗計にて $10\text{M}\Omega$ 以上
 - b) 信号入力端子—筐体間
250V 絶縁抵抗計にて $1.5\text{M}\Omega$ 以上
 - c) 信号入力端子相互間
250V 絶縁抵抗計にて $1.5\text{M}\Omega$ 以上

1.3.3 別項

(1) 通報装置説明版

1) 押ボタン式通報装置に併設し、通報装置の緊急時の扱い方等を表示すること。

2) 標準寸法は、下記のとおりとする。

幅 275mm 程度

高さ 300mm 程度

文字高 20mm 以上

3) 材質

ア 板材質はアクリル樹脂とする。

イ 取付金具は、JIS G 4305(冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯)SUS304 t2.0 以上を使用すること。なお、取付金具は押ボタン式通報装置Ⅱ形の場合のみに適用する。

4) 文字記号の色は白地色に黒及び赤を用いるものとし、また、字体は丸ゴシック体とする。